

2026年度 和泉短期大学 シラバス【児童福祉学科】

授業科目名	保育の心理学		教員氏名	矢野由佳子		
科目ナンバー	Ⅲ-6-3-1					
学年	1年		開講学期	前期		
授業形態	講義		単位数	2単位		
必修・選択	保育士・幼免必修		実務経験	臨床心理士・公認心理師	20年	
テーマ	乳幼児、児童の心身の発達と学習の過程並びに支援を知る					
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。				○	
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。				○	
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。					
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する				
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う				
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける				○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う				
授業の概要	この授業は、保育、幼児教育の基礎的理解に関する科目です。発達心理学等の代表的理論を踏まえて発達の概念を知り、保育における発達理解の意義を学びます。そして、主に乳幼児期における運動発達、言語発達、認知発達、社会性の発達の具体的な内容について視聴覚教材等を活用し、発達に即した支援の基本を理解します。また、様々な学習の形態や概念、その過程について、代表的理論を通して学びます。そして、学習に関わる基礎的な知識をもとに主体的学習を支える動機づけや集団作り、評価について理解します。各発達段階の特徴を理解し、乳幼児期の学びを支える保育と保育者の基本的な姿勢を学びます。授業担当者は臨床心理士として保育園、小児科での勤務経験があり、その経験をもとに発達の理解と支援の基本姿勢を概説します。					
授業の到達目標	1.乳幼児、児童及び学童の心身の発達及び学習の過程について説明できる。					
	2.各発達段階における心理的特性を踏まえた保育の基礎となる考え方を理解し、その理解に基づいた仮説を立てて討議できる。					
	3.発達支援の基本となる姿勢に基づいた保育実践ができる。					
テキスト	青木紀久代編「保育の心理学」みらい					
参考書	幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領					
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○	
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○	
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				○	
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○	
	その他: 0					
成績評価方法	区分	割合(%)	内容			
	定期試験・筆記試験	40	授業内で筆記試験を実施する			
	授業内課題・発表等	60	達成度確認テスト			
	参加度・学習態度等	0	0			
その他	0	0				
再試験	行う	行なわない場合の理由	0			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	心身の発達及び学習の過程を理解することの意義	
	授業外学習	<予習>シラバスを熟読する <復習>発達の区分を確認する	210分
第2回	テーマ 内容	発達に対する外的・内的要因:成熟と学習	
	授業外学習	<予習>教科書を読み、発達に影響を与える要因について考える <復習>遺伝と環境が与える影響について確認する	210分
第3回	テーマ 内容	新生児期・乳幼児期の身体及び運動の発達と認知発達	
	授業外学習	<予習>子どもと接した経験の有無を振り返り、子どものイメージを確認する <復習>新生児反射等について確認する	210分
第4回	テーマ 内容	乳幼児期の社会性の発達	
	授業外学習	<予習>私たちのコミュニケーションの手段を考える <復習>授業内容を復習し、学内の子育てひろば等で乳幼児と関わる	210分
第5回	テーマ 内容	乳幼児期の言語発達	
	授業外学習	<予習>教科書を読み、言葉の発達過程を知る <復習>授業内容を復習し、学内の子育てひろば等で乳幼児と関わる	210分
第6回	テーマ 内容	乳幼児期の自己と情動の発達	
	授業外学習	<予習>教科書を読み、自分の名前や性別を理解する時期を調べる <復習>自己概念の発達について確認する	210分
第7回	テーマ 内容	保育における発達理解と支援	
	授業外学習	<予習>教科書を読み、発達の支援に関する予備知識を身につける <復習>発達理解と支援の意義を確認する	210分
第8回	テーマ 内容	幼児期・学童期の認知発達と支援	
	授業外学習	<予習>教科書を読み、認知発達における支援が必要な状況とその理由を考える <復習>認知発達の支援の意義を確認する	210分
第9回	テーマ 内容	幼児期・学童期の学習の過程	
	授業外学習	<予習>教科書を読み、「学習」という言葉の意味を調べる <復習>様々な学習理論を確認する	210分

第10回	テーマ 内容	幼児期・学童期の発達と学習意欲・動機づけ:内発的動機づけと外発的動機づけ	
	授業外学習	<予習>教科書を読み、日常生活で見られる動機づけを確認する <復習>動機づけの種類による違いについて保育や生活の場面と照らし合わせて確認する	210分
第11回	テーマ 内容	幼児期・学童期の社会性・集団づくりと支援	
	授業外学習	<予習>小学生以降の自分自身の仲間関係を振り返る <復習>学童期以降の発達と仲間関係とその支援について確認する	210分
第12回	テーマ 内容	教育・保育における評価の考え方	
	授業外学習	<予習>教科書を読み、保育における評価の方法に関する予備知識を身につける <復習>教育や保育について「評価」が意味することを確認する	210分
第13回	テーマ 内容	まとめ 発達・学習理論と教育・保育実践について	
	授業外学習	人の心理的発達について振り返り、保育者の役割を総括する	210分

課題に対するフィードバックの方法

提出された授業内レポートは、次回授業時に口頭やプリントにてフィードバックを行う。また、担当教員のオフィスアワー(水曜日昼休み)に質問を受け付ける。